

中央教育審議会
初等中等教育分科会
新しい時代の初等中等教育の在り方特別部会（資料）

大阪府高石市長 阪口伸六

高石市の概要と特徴

- 人 □ 57,670人
- 世帯数 25,904世帯
- 3中学校、7小学校 児童・生徒数 4,303人
- 0～6歳の未就学児 2,901人 (令和2年6月1日現在)



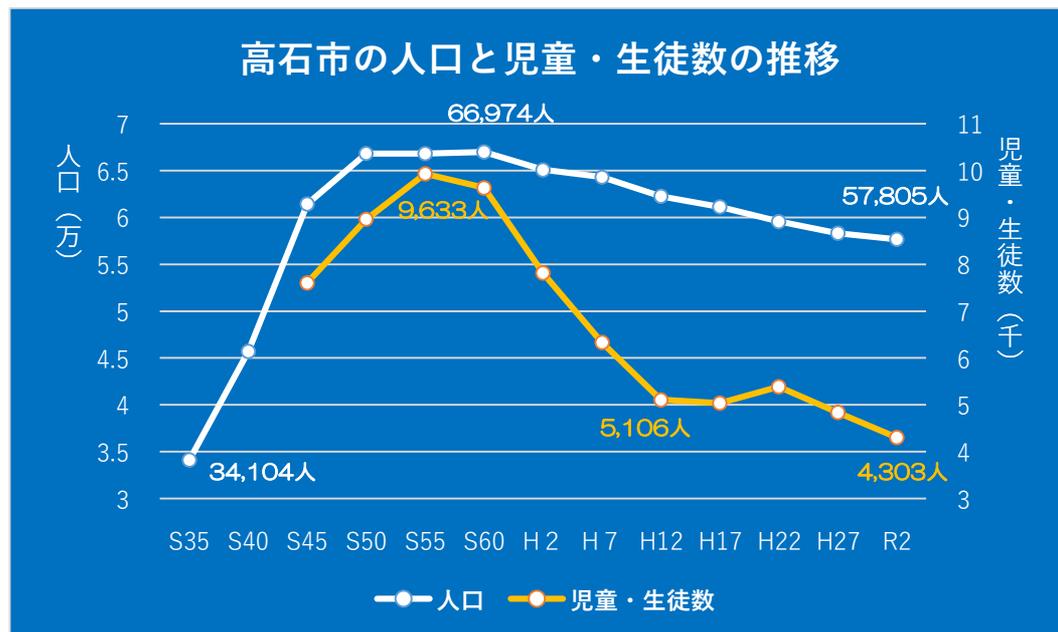
高石市の幼児教育・学校教育の歩み

S40～ 高度成長期に人口急増

- ・大都市近郊のベッドタウン化
- ・臨海埋立てによる企業進出

⇒ **児童・生徒が一気に急増**

年	人口	公立小学校数 (児童数)	公立中学校数 (生徒数)
S35	34,104人	5校	1校 (1,535人)
S45	61,442人	6校 (5,171人)	2校 (2,435人)
S50	66,824人	7校 (6,407人)	3校 (2,554人)
ピーク S60	66,974人	7校 (6,329人)	3校 (3,304人)
H12	62,260人	7校 (3,379人)	3校 (1,727人)
R2	57,805人	7校 (2,922人)	3校 (1,381人)



小中学校10校体制を堅持

国の支援により学校耐震化100%達成～地域との密接なつながり(防災・安全安心)

平成18年 全国で耐震化率ワースト1(耐震化率7.3%)

平成21年 第3次高石市学校教育施設耐震化計画
「たかいしスクール・ニューテイル」

「第2次計画」と「第3次計画」の耐震化の比較



民間活力の導入により待機児童ゼロを達成～官から民～

○多様化する保育ニーズへの対応

- 幼児教育・保育施設耐震化を100%実現
- 延長保育の時間延長（21時まで）
- 一時預かり保育の充実

平成31年に公立保育所・公立幼稚園を1園ずつに集約

○幼保連携型認定こども園化の推進

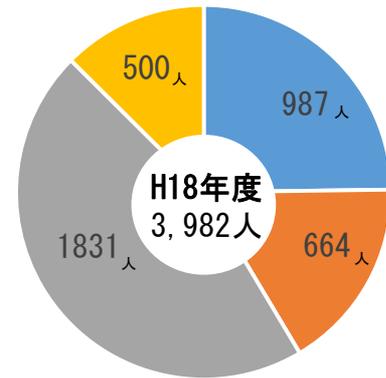
- 平成23年大阪府内で初めて、民営化による幼保連携型認定こども園開園（写真）
- 平成29年までには市内の民間施設9園をすべて幼保連携型認定こども園に移行



取石認定こども園

民間活力の導入による就学前児童の変化

■ 公立 ■ 市内民間 ■ 在宅 ■ 市外

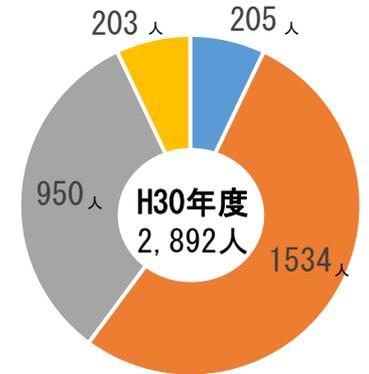


【公立】
保育所5園
幼稚園6園

【民間】
保育所3園
幼稚園2園

公立11園体制

■ 市内の教育・保育施設の利用者が増加
1,651人(77%)→1,739人(90%)
88人(13ポイント)増



【公立】
保育所1園
幼稚園3園

【民間】
認定こども園
9園

公立2園体制
(H31年度：公立幼稚園は1園に統合)

**H27～現在まで
待機児童ゼロを達成！**

まちひとしごと地方創生総合戦略(第1期H27~H31)として若年層の定住促進

たかいたかいたか～いし！子育てするなら高石市へ！

地方創生の目標(第1期)高いレベルの優れた学校教育・子育て支援環境をPR～若年層の定住促進を！



南海難波駅

学校教育

学校耐震化・エアコン整備100%
 学校ICT環境の整備
 小学校1年生からALTによる英語教室
 学童保育待機児童ゼロ
 中学校完全給食実施

子育て支援

待機児童ゼロ
 民営化による幼保一元の認定こども園化
 (公立7園を6つ民営化し認定こども園に)
 預かり保育事業等充実
 遊具メーカーと高石駅前で「子育てウェルカムステーション」を設置
 羽衣駅前に子育て支援センターを設置

若年層の転出増が転入増に！

平成26年 -465人 → 平成30年 +151人



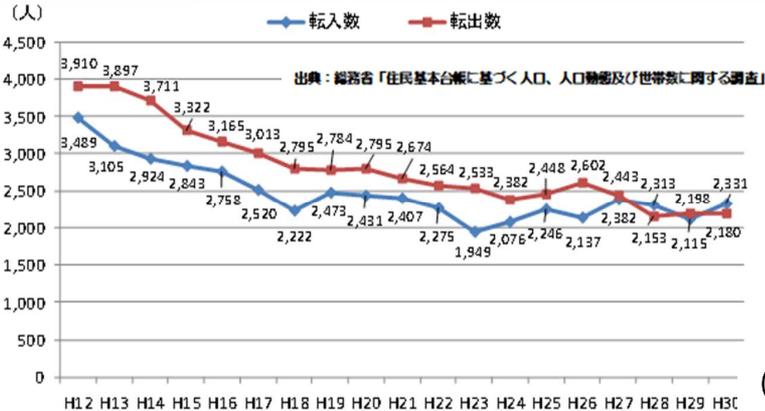
学校ICT教育

小学校1年生から英語教育

高石駅前子育てウェルカムステーション「ハグッド」

羽衣駅前子育て支援センター

中学校給食(H23~)



国の支援を活用した全ての普通教室への空調整備(平成30年度)の成果 ～コロナ休校による夏季休業期間の授業延長に役立つ～

猛暑や大阪府北部地震、西日本豪雨、台風第21号等の災害が大阪・関西を襲う！

- 内閣府、防災担当大臣等に対し大阪府市長会会長として緊急要望
- 平成30年10月15日に閣議決定された「平成30年度第1次補正予算案」において緊急性のある児童生徒等の熱中症対策として、「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金」が創設



大阪府内市町村における普通教室の空調整備率
令和元年度末 ほぼ100%を達成！
普通教室の空調設備の整備促進により、児童生徒にとって安全で快適な教育環境を実現

多くの自治体が計画を前倒し国の支援を活用

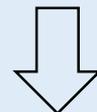


コロナ休校により小中学校夏季休業期間の授業延長
これができるのもエアコン整備完了のおかげ！

大阪府下の市町村大半が夏休み短縮！

～最短9日間に～

本市でも、夏季休業期間を8月8日から8月23日に短縮



休業期間の延長で、授業を夏季休業中に実施する必要

エアコンを活用して快適な教室で授業できる！

教室での新型
コロナ感染症
対策も
バッチリ！

空気清浄機や
パーテーションで
飛沫防止



GIGAスクール構想に基づく全児童生徒へのタブレット導入 ～財源確保のための学校内公有地の売却と教育目的への活用～

GIGAスクール構想「生徒一人に一台のタブレット導入」前倒し
オンライン（双方向）授業 11月スタート！

事業費 7.1億円

【財源内訳】

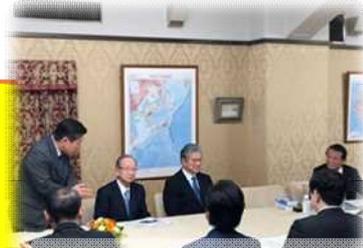
国費1.9億円
起債1.6億円
一般財源3.6億円

国の予算措置

- ・ R元年度 補正予算（1月）
小5・6年、中1年の端末
- ・ R2年度 当初予算（3月）
（追加）小5・6年、中1年の端末
- ・ // 1次補正予算（4月）
全学年1人1台の端末整備の前倒し
モバイルルーター
- ・ // 2次補正予算（6月）
感染症対策に係る消耗品・備品

高石市の予算措置

- ・ R元年度 3月補正予算
高速通信ネットワーク整備
- ・ R2年度 5月補正予算
モバイルルーター、カメラ等購入
- ・ // 6月補正予算
タブレット整備 感染症対策備品等
（小中9学年全部一気に予算化）



麻生財務大臣に直訴

新たな教育環境
整備の財源に！

売却

廃園した幼稚園

老朽化した学校プール

用途廃止により
市への財産引き
継ぎが可能に！

老朽化した学校プールが使用休止
⇒ 改修費・維持費が財政を圧迫

水泳授業を外部委託〔試行実施〕

- ・ 専門的指導で泳力向上
- ・ 天候に左右されない

☆令和2年2月 タブレットの導入を審議する高石市総合教育会議における委員のご意見

「プールと羽衣幼稚園を市に返すならば、売却して、市の財源に充ててはどうか、…使えない施設を置いておくより、生徒一人に一台ずつタブレット授業に活かして、今の子供たちの教育環境が飛躍的に充実するなら、教育に充ててもらおう、という条件で売却することで、保護者の理解も得られるのではないか。」